

ホームゲートウェイIPアドレス設定変更

InternetExplorerもしくはMicrosoftedgeを起動します。
URLの欄に 192.168.1.1 と入力して、Enterを押します。



ユーザー名に user パスワードに user を入力して、「OK」をクリックします。



- ① 画面左側メニューの「詳細設定」をクリックします。
- ② 「DHCPv4サーバ設定」をクリックします。
- ③ 「IPアドレス/マスク長」の「LAN側IPアドレス/マスク長」のクラスCを目的のIPアドレスに変更します。
- ④ 「マスク長」は、デフォルト(規定値)の通り
- ⑤ 「DHCPv4サーバ」を「使用する」にした場合は、「開始IPアドレス」のクラスCも目的のIPアドレスに変更します。

NTT
RT-500MI
ファームウェアバージョン
01.01.0010

DHCPv4サーバ設定

トップページ > 詳細設定 > DHCPv4サーバ設定

[IPアドレス/マスク長]

LAN側IPアドレス/マスク長	192.168.1.1 / 24
-----------------	------------------

[DHCPv4サーバ]

DHCPv4サーバ機能	<input checked="" type="checkbox"/> 使用する
開始IPアドレス	192.168.1.2
割当て個数	253
リース時間	4

[DHCP固定IPアドレス設定]

割り当てIPアドレスを固定設定する場合は、[DHCP固定IPアドレス設定]ボタンをクリックしてください。

DHCP固定IPアドレス設定

- ⑥ 「設定」をクリックします。

InternetExplorerもしくはMicrosoftedgeの右上「×」をクリックして閉じます。

「注意事項」

次回からは、ホームゲートウェイの各種設定変更時のアクセスIPアドレスは 192.168.1.1 ではなく、③で変更したIPアドレスとなります。